

第102回

トラック運送業界の景況感（速報）

平成30年4月～6月期

平成30年4月～6月期の日銀短観（業況判断指数）は、原油等の原材料価格上昇によるコストアップ要因により、製造業（大企業）の業況判断指数は2四半期連続で悪化した。

こうしたなか、トラック運送業では運賃・料金の水準が「一般貨物」19.0（前回12.2）、「宅配貨物」76.9（前回41.7）、「宅配以外の貨物」64.8（前回54.0）と回復基調で推移したものの、燃料価格上昇、労働力不足に伴う人件費上昇等の費用負担増の影響を受け、経常損益は悪化した。その結果、景況感の判断指標は▲14.7となり、前回（▲3.0）から11.7ポイント悪化となった。

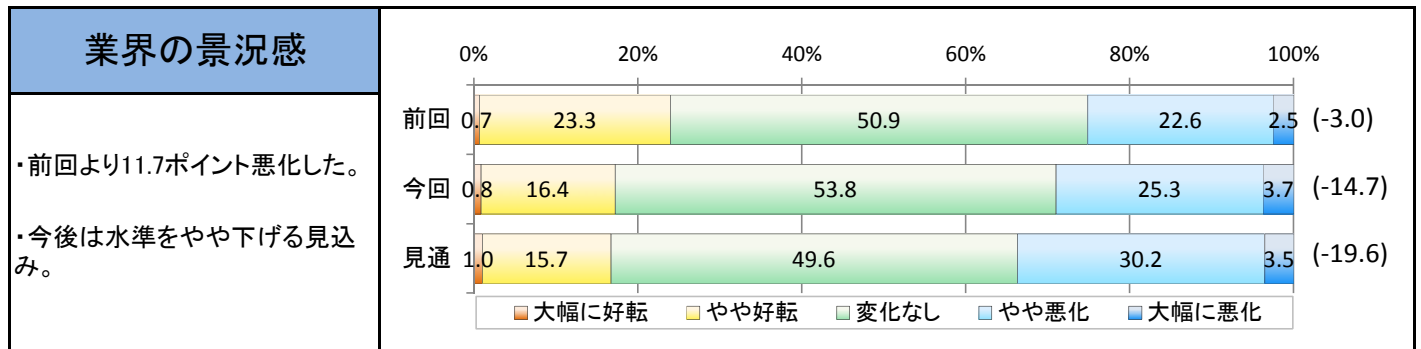
なお、今後の見通しは、労働力不足や燃料価格上昇等が来期も継続して影響し、経常損益は一段と悪化することが見込まれるため、景況感の判断指標は今回から4.9ポイント悪化し、▲19.6となる見込みである。

平成30年8月9日

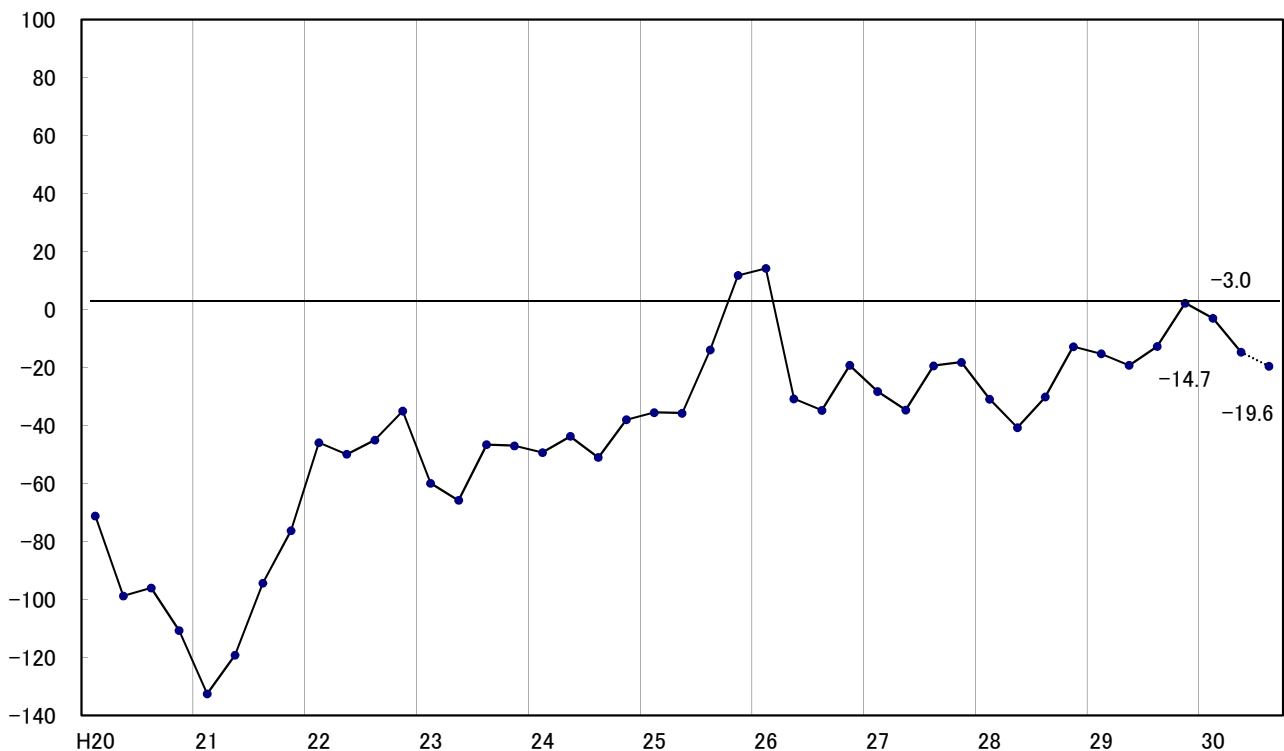
公益社団法人 全日本トラック協会

1 業界の景況感:今回(平成30年4月~6月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感は、「好転」とした事業者は17.2%（前回24.0%）、「悪化」とした事業者は29.0%（前回25.1%）で、判断指標は▲14.7となり、前回（▲3.0）から11.7ポイント悪化となった。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感の今後の見通しは、▲19.6（今回▲14.7）と4.9ポイント悪化する見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(H30.1月~3月期)の状況、中段は今回(H30.4月~6月期)の状況、下段は今後(H30.7月~9月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい0、やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1~5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①: 今回(平成30年4月～6月期)の状況と今後の見通し

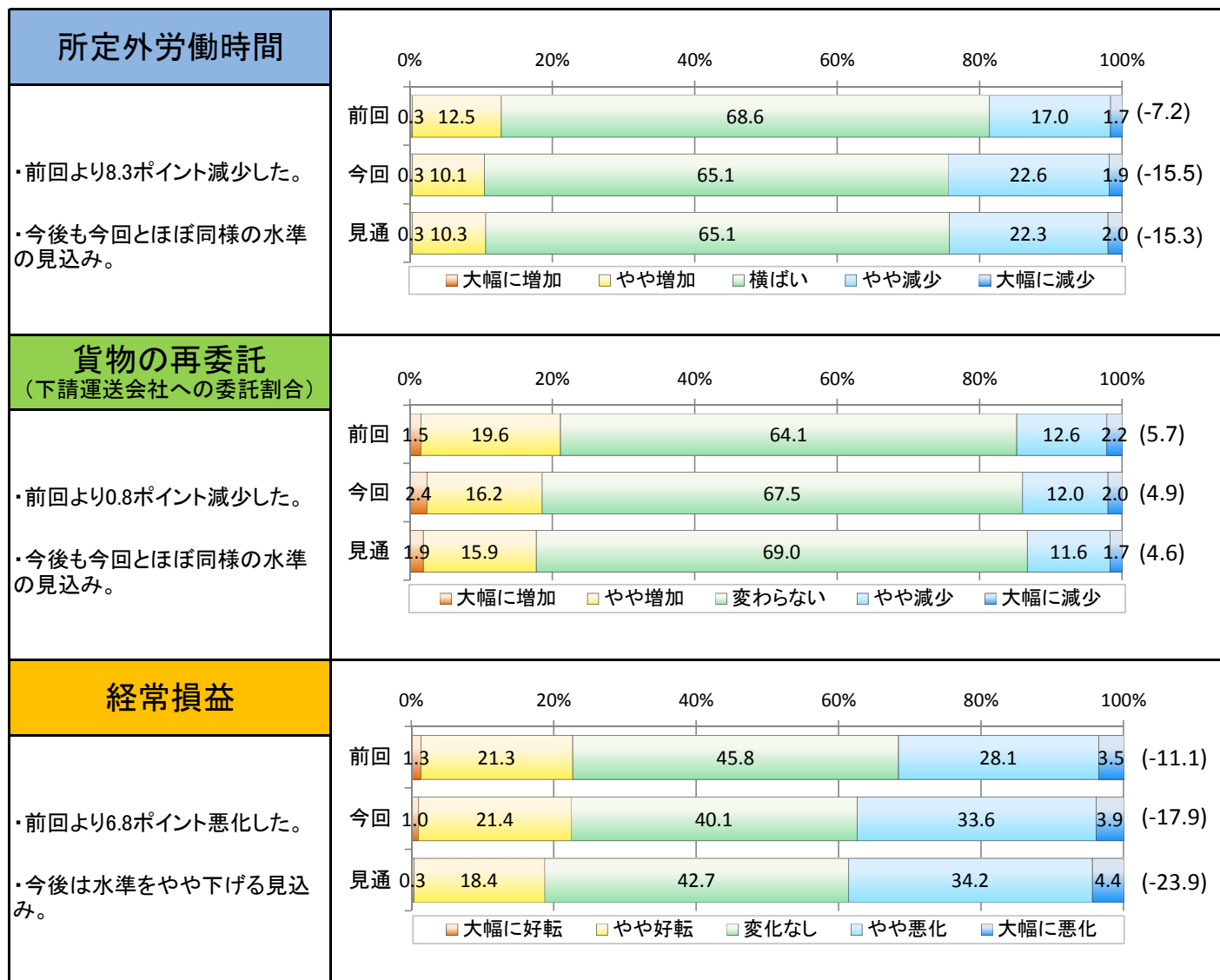
今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲3.0(前回1.7)と4.7ポイント悪化、実車率は▲2.0(前回▲0.7)と1.3ポイント悪化し、前回と比較して輸送効率は悪化した。 ・採用状況は▲6.4(前回▲7.5)と1.1ポイント上昇し、採用状況が好転したことから、雇用状況(労働力の過不足)は88.9(前回91.2)と2.3ポイント低下し、不足感が弱まった。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲3.4(今回▲3.0)と0.4ポイント悪化、実車率は▲3.7(今回▲2.0)と1.7ポイント悪化するなど輸送効率は悪化する見込みである。 ・採用状況は▲11.3(今回▲6.4)と4.9ポイント悪化することから、雇用状況(労働力の不足感)は100.8(今回88.9)と11.9ポイント上昇し、不足感が強まる見込みである。

実働率	
<p>・前回より4.7ポイント悪化した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.7 24.0 53.7 19.6 2.0 (1.7)</p> <p>今回 0.8 19.7 58.0 18.4 3.0 (-3.0)</p> <p>見通 0.8 16.7 62.4 18.4 1.7 (-3.4)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
実車率	
<p>・前回より1.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.3 19.1 61.7 17.1 1.7 (-0.7)</p> <p>今回 0.5 18.7 61.2 17.4 2.2 (-2.0)</p> <p>見通 0.5 14.5 66.9 16.9 1.2 (-3.7)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
採用状況	
<p>・前回より1.1ポイント上昇した。</p> <p>・今後は水準をやや下げる見込み。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.3 15.8 62.1 15.6 5.2 (-7.5)</p> <p>今回 2.0 16.9 60.4 14.2 6.6 (-6.4)</p> <p>見通 1.9 15.2 59.9 16.0 7.1 (-11.3)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
雇用状況 (労働力の不足感)	
<p>・前回より2.3ポイント低下した(不足感が弱くなった)。</p> <p>・今後は水準を上げる見込み。</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 23.5 45.8 29.5 0.2 1.2 (91.2)</p> <p>今回 22.9 45.7 29.2 1.7 0.5 (88.9)</p> <p>見通 29.2 44.5 24.5 1.7 0.2 (100.8)</p> <p>■ 不足 ■ やや不足 ■ 適当 ■ やや過剰 ■ 過剰</p>

(注4) 雇用状況については、上段は前回(H30.1月～3月期)の状況、中段は今回(H30.4月～6月期)の状況、下段は今後(H30.7月～9月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(平成30年4月~6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲15.5(前回▲7.2)と8.3ポイント減少し、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は4.9(前回5.7)と0.8ポイント減少した。 宅配、宅配以外貨物の営業利益は改善したものの、一般貨物の営業利益が悪化したことから、経常損益は▲17.9(前回▲11.1)と6.8ポイント悪化、経常損益の水準は落込みを見せた。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲15.3(今回▲15.5)と0.2ポイント増加する見込みであり、貨物の再委託は4.6(今回4.9)と0.3ポイント減少する見込みである。 経常損益は、労働力不足や燃料価格上昇等の影響から、▲23.9(今回▲17.9)と6.0ポイント悪化し、経常損益の水準はさらに落込む見込みである。



【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第102回調査は、平成30年7月1日に、モニターに対して調査開始、平成30年7月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
79	564	593

※一部回答事業者の重複あり

4 一般貨物:今回(平成30年4月~6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲2.8となり、前回(3.1)から5.9ポイント悪化したものの、運賃・料金の水準は19.0(前回12.2)と6.8ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲0.4に踏みとどまり、前回(8.6)から9.0ポイント悪化した。 営業利益は「減少」とする事業者が36.2%、「増加」とする事業者が18.6%で、判断指標は▲22.0となり、前回(▲11.7)から10.3ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量が▲4.4(今回▲2.8)と1.6ポイント悪化し、運賃・料金の水準も17.6(今回19.0)と1.4ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲5.1(今回▲0.4)と4.7ポイント悪化するため、営業利益は▲24.3(今回▲22.0)と2.3ポイント悪化の見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>1.7</td> <td>26.2</td> <td>48.8</td> <td>20.0</td> <td>3.3</td> <td>(3.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.2</td> <td>24.5</td> <td>48.0</td> <td>22.7</td> <td>3.5</td> <td>(-2.8)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.5</td> <td>20.2</td> <td>56.2</td> <td>20.4</td> <td>2.7</td> <td>(-4.4)</td> </tr> </table>	前回	1.7	26.2	48.8	20.0	3.3	(3.1)	今回	1.2	24.5	48.0	22.7	3.5	(-2.8)	見通し	0.5	20.2	56.2	20.4	2.7	(-4.4)
前回	1.7	26.2	48.8	20.0	3.3	(3.1)																
今回	1.2	24.5	48.0	22.7	3.5	(-2.8)																
見通し	0.5	20.2	56.2	20.4	2.7	(-4.4)																
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>0.9</td> <td>20.2</td> <td>70.5</td> <td>7.2</td> <td>1.2</td> <td>(12.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.7</td> <td>23.6</td> <td>70.6</td> <td>4.3</td> <td>0.9</td> <td>(19.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.2</td> <td>24.5</td> <td>68.8</td> <td>5.9</td> <td>0.7</td> <td>(17.6)</td> </tr> </table>	前回	0.9	20.2	70.5	7.2	1.2	(12.2)	今回	0.7	23.6	70.6	4.3	0.9	(19.0)	見通し	0.2	24.5	68.8	5.9	0.7	(17.6)
前回	0.9	20.2	70.5	7.2	1.2	(12.2)																
今回	0.7	23.6	70.6	4.3	0.9	(19.0)																
見通し	0.2	24.5	68.8	5.9	0.7	(17.6)																
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>2.2</td> <td>29.8</td> <td>45.5</td> <td>19.1</td> <td>3.3</td> <td>(8.6)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.4</td> <td>27.7</td> <td>44.1</td> <td>22.7</td> <td>4.1</td> <td>(-0.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>22.7</td> <td>50.7</td> <td>22.5</td> <td>3.4</td> <td>(-5.1)</td> </tr> </table>	前回	2.2	29.8	45.5	19.1	3.3	(8.6)	今回	1.4	27.7	44.1	22.7	4.1	(-0.4)	見通し	0.7	22.7	50.7	22.5	3.4	(-5.1)
前回	2.2	29.8	45.5	19.1	3.3	(8.6)																
今回	1.4	27.7	44.1	22.7	4.1	(-0.4)																
見通し	0.7	22.7	50.7	22.5	3.4	(-5.1)																
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <td>前回</td> <td>1.6</td> <td>21.4</td> <td>45.0</td> <td>27.9</td> <td>4.1</td> <td>(-11.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.9</td> <td>17.7</td> <td>45.2</td> <td>30.9</td> <td>5.3</td> <td>(-22.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.7</td> <td>15.6</td> <td>46.6</td> <td>32.8</td> <td>4.3</td> <td>(-24.3)</td> </tr> </table>	前回	1.6	21.4	45.0	27.9	4.1	(-11.7)	今回	0.9	17.7	45.2	30.9	5.3	(-22.0)	見通し	0.7	15.6	46.6	32.8	4.3	(-24.3)
前回	1.6	21.4	45.0	27.9	4.1	(-11.7)																
今回	0.9	17.7	45.2	30.9	5.3	(-22.0)																
見通し	0.7	15.6	46.6	32.8	4.3	(-24.3)																

5 宅配貨物:今回(平成30年4月～6月期)の状況と今後の見通し

<p>今回の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、輸送数量が「減少」とする事業者は34.6%、「増加」とする事業者は15.4%で、判断指標は▲30.8となり、前回(▲12.5)より18.3ポイント悪化したものの、運賃・料金の水準は76.9(前回41.7)と35.2ポイント改善した結果、営業収入(売上高)は「減少」とする事業者が34.6%、「増加」とする事業者が23.0%で、判断指標は▲11.5となり、前回(▲20.8)よりも9.3ポイント改善した。 営業収入(売上高)の改善が寄与した結果、営業利益は「減少」とする事業者が34.6%、「増加」とする事業者が23.1%で、判断指標は▲15.4となり、前回(▲54.2)よりも38.8ポイント改善した。
<p>今後の見通し</p>	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、輸送数量が▲38.5(今回▲30.8)と7.7ポイント悪化し、運賃・料金の水準も57.7(今回76.9)と19.2ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は▲19.2(今回▲11.5)と7.7ポイント悪化、営業利益は▲23.1(今回▲15.4)と7.7ポイント悪化する見込みである。

<p>輸送数量</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>29.2</td> <td>37.5</td> <td>25.0</td> <td>8.3</td> <td>(-12.5)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>15.4</td> <td>50.0</td> <td>23.1</td> <td>11.5</td> <td>(-30.8)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>15.4</td> <td>42.3</td> <td>30.8</td> <td>11.5</td> <td>(-38.5)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	0.0	29.2	37.5	25.0	8.3	(-12.5)	今回	0.0	15.4	50.0	23.1	11.5	(-30.8)	見通し	0.0	15.4	42.3	30.8	11.5	(-38.5)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	0.0	29.2	37.5	25.0	8.3	(-12.5)																							
今回	0.0	15.4	50.0	23.1	11.5	(-30.8)																							
見通し	0.0	15.4	42.3	30.8	11.5	(-38.5)																							
<p>運賃・料金の水準</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>8.3</td> <td>50.0</td> <td>25.0</td> <td>8.3</td> <td>8.3</td> <td>(41.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>19.2</td> <td>42.3</td> <td>34.6</td> <td>3.8</td> <td>0.0</td> <td>(76.9)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>7.7</td> <td>46.2</td> <td>42.3</td> <td>3.8</td> <td>0.0</td> <td>(57.7)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落 </p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	判断指標	前回	8.3	50.0	25.0	8.3	8.3	(41.7)	今回	19.2	42.3	34.6	3.8	0.0	(76.9)	見通し	7.7	46.2	42.3	3.8	0.0	(57.7)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	判断指標																							
前回	8.3	50.0	25.0	8.3	8.3	(41.7)																							
今回	19.2	42.3	34.6	3.8	0.0	(76.9)																							
見通し	7.7	46.2	42.3	3.8	0.0	(57.7)																							
<p>営業収入(売上高)</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>29.2</td> <td>29.2</td> <td>33.3</td> <td>8.3</td> <td>(-20.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>3.8</td> <td>19.2</td> <td>42.3</td> <td>30.8</td> <td>3.8</td> <td>(-11.5)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>26.9</td> <td>30.8</td> <td>38.5</td> <td>3.8</td> <td>(-19.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	0.0	29.2	29.2	33.3	8.3	(-20.8)	今回	3.8	19.2	42.3	30.8	3.8	(-11.5)	見通し	0.0	26.9	30.8	38.5	3.8	(-19.2)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	0.0	29.2	29.2	33.3	8.3	(-20.8)																							
今回	3.8	19.2	42.3	30.8	3.8	(-11.5)																							
見通し	0.0	26.9	30.8	38.5	3.8	(-19.2)																							
<p>営業利益</p>	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>16.7</td> <td>25.0</td> <td>45.8</td> <td>12.5</td> <td>(-54.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>23.1</td> <td>42.3</td> <td>30.8</td> <td>3.8</td> <td>(-15.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>19.2</td> <td>42.3</td> <td>34.6</td> <td>3.8</td> <td>(-23.1)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	0.0	16.7	25.0	45.8	12.5	(-54.2)	今回	0.0	23.1	42.3	30.8	3.8	(-15.4)	見通し	0.0	19.2	42.3	34.6	3.8	(-23.1)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	0.0	16.7	25.0	45.8	12.5	(-54.2)																							
今回	0.0	23.1	42.3	30.8	3.8	(-15.4)																							
見通し	0.0	19.2	42.3	34.6	3.8	(-23.1)																							

6 宅配以外の特積貨物:今回(平成30年4月~6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外貨物では、輸送数量が「減少」とする事業者は23.9%、「増加」とする事業者は33.8%で、判断指標は7.0となり、前回(16.0)から9.0ポイント悪化したものの、運賃・料金の水準は64.8(前回54.0)と10.8ポイント改善した結果、営業収入(売上高)は「減少」とする事業者が12.7%、「増加」とする事業者が43.6%で、判断指標は32.4となり、前回(30.0)から2.4ポイント改善した。 営業収入(売上高)の改善が寄与し、営業利益は「減少」とする事業者が18.3%、「増加」とする事業者が39.4%で、判断指標は23.9となり、前回(12.0)から11.9ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配以外貨物では、輸送数量が2.8(今回7.0)と4.2ポイント悪化し、運賃・料金の水準も46.5(今回64.8)と18.3ポイント悪化することから、営業収入(売上高)は31.0(今回32.4)と1.4ポイント悪化、営業利益は9.9(今回23.9)と14.0ポイント悪化の見込みである。

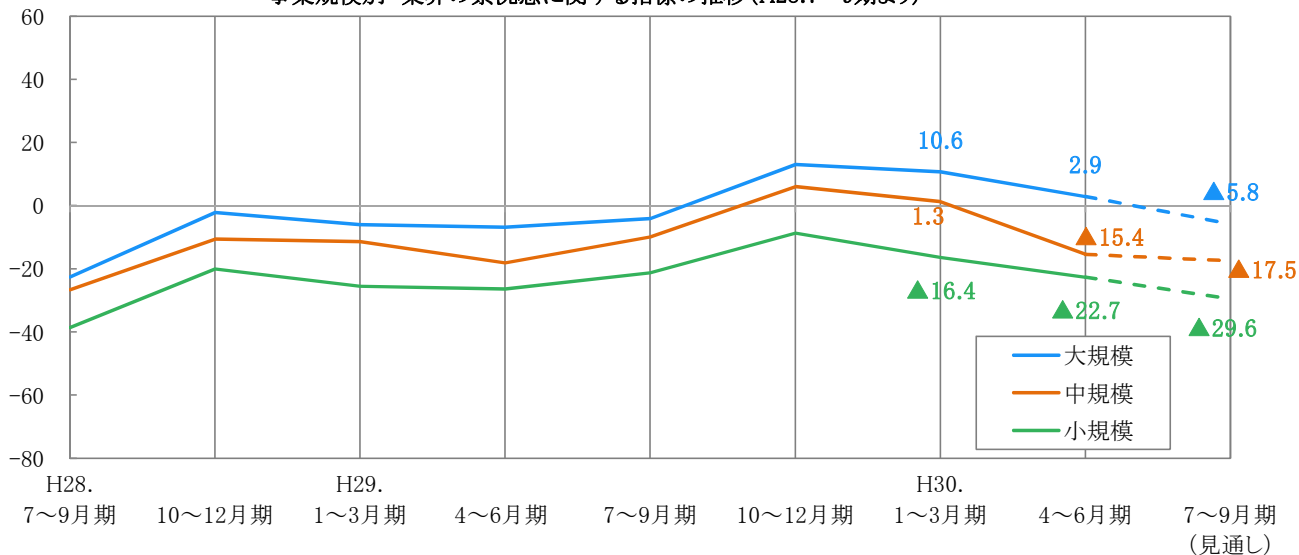
輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>38.0</td> <td>42.0</td> <td>18.0</td> <td>2.0</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.0</td> <td>33.8</td> <td>42.3</td> <td>21.1</td> <td>2.8</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.0</td> <td>23.9</td> <td>54.9</td> <td>21.1</td> <td>0.0</td> <td>2.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>・前回より9.0ポイント悪化した。 ・今後は水準を僅かに下げる見込み。</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	0.0	38.0	42.0	18.0	2.0	16.0	今回	0.0	33.8	42.3	21.1	2.8	7.0	見通	0.0	23.9	54.9	21.1	0.0	2.8
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	0.0	38.0	42.0	18.0	2.0	16.0																							
今回	0.0	33.8	42.3	21.1	2.8	7.0																							
見通	0.0	23.9	54.9	21.1	0.0	2.8																							
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.0</td> <td>56.0</td> <td>38.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>54.0</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>5.6</td> <td>53.5</td> <td>40.8</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>64.8</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.8</td> <td>42.3</td> <td>53.5</td> <td>1.4</td> <td>0.0</td> <td>46.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>・前回より10.8ポイント改善した。 ・今後は水準を下げる見込み。</p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	判断指標	前回	2.0	56.0	38.0	2.0	2.0	54.0	今回	5.6	53.5	40.8	0.0	0.0	64.8	見通	2.8	42.3	53.5	1.4	0.0	46.5
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	判断指標																							
前回	2.0	56.0	38.0	2.0	2.0	54.0																							
今回	5.6	53.5	40.8	0.0	0.0	64.8																							
見通	2.8	42.3	53.5	1.4	0.0	46.5																							
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.0</td> <td>44.0</td> <td>38.0</td> <td>14.0</td> <td>2.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.8</td> <td>40.8</td> <td>43.7</td> <td>11.3</td> <td>1.4</td> <td>32.4</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>1.4</td> <td>40.8</td> <td>46.5</td> <td>9.9</td> <td>1.4</td> <td>31.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>・前回より2.4ポイント改善した。 ・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	2.0	44.0	38.0	14.0	2.0	30.0	今回	2.8	40.8	43.7	11.3	1.4	32.4	見通	1.4	40.8	46.5	9.9	1.4	31.0
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	2.0	44.0	38.0	14.0	2.0	30.0																							
今回	2.8	40.8	43.7	11.3	1.4	32.4																							
見通	1.4	40.8	46.5	9.9	1.4	31.0																							
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>判断指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.0</td> <td>34.0</td> <td>38.0</td> <td>26.0</td> <td>0.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>5.6</td> <td>33.8</td> <td>42.3</td> <td>15.5</td> <td>2.8</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>1.4</td> <td>26.8</td> <td>53.5</td> <td>16.9</td> <td>1.4</td> <td>9.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>・前回より11.9ポイント改善した。 ・今後は水準を下げる見込み。</p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標	前回	2.0	34.0	38.0	26.0	0.0	12.0	今回	5.6	33.8	42.3	15.5	2.8	23.9	見通	1.4	26.8	53.5	16.9	1.4	9.9
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	判断指標																							
前回	2.0	34.0	38.0	26.0	0.0	12.0																							
今回	5.6	33.8	42.3	15.5	2.8	23.9																							
見通	1.4	26.8	53.5	16.9	1.4	9.9																							

7 事業者特性別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)

- ・ 大規模事業者：2.9(前回10.6)と7.7ポイント悪化、今後は▲5.8と8.7ポイント下げる見通し。
- ・ 中規模事業者：▲15.4(前回1.3)と16.7ポイント悪化、今後は▲17.5と2.1ポイント下げる見通し。
- ・ 小規模事業者：▲22.7(前回▲16.4)と6.3ポイント悪化、今後は▲29.6と6.9ポイント下げる見通し。

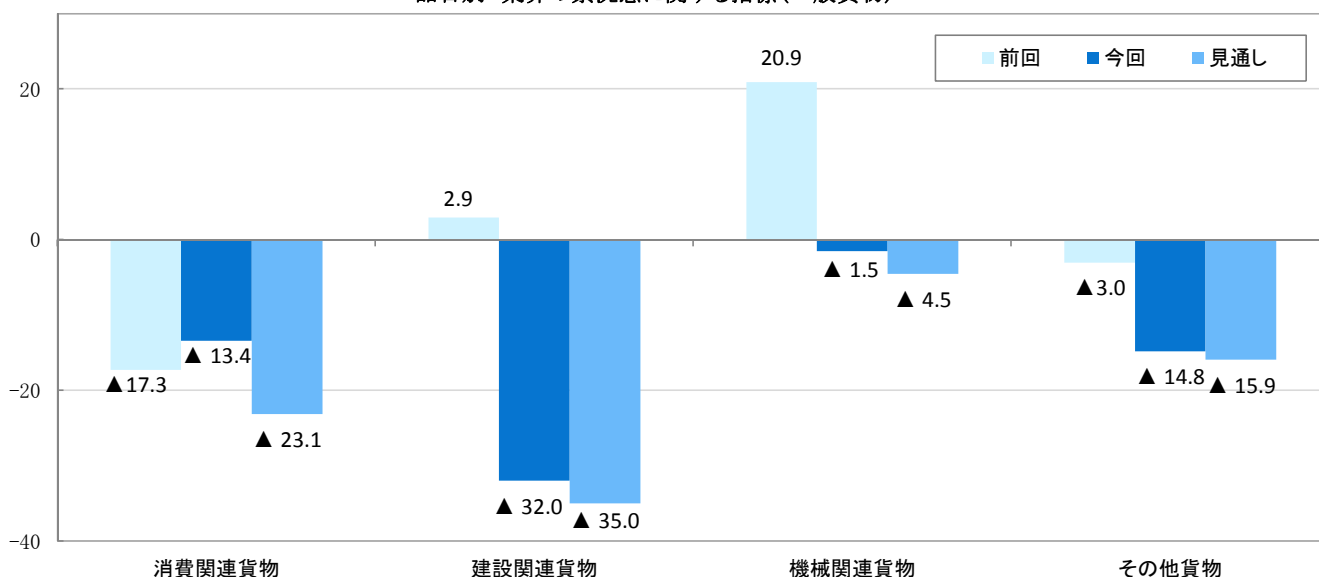
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移(H28.7～9期より)



品目 (注6)

- ・ 「消費関連貨物」：▲13.4(前回▲17.3)と3.9ポイント改善、今後は▲23.1と9.7ポイント下げる見通し。
- ・ 「建設関連貨物」：▲32.0(前回2.9)と34.9ポイント悪化、今後は▲35.0と3.0ポイント下げる見通し。
- ・ 「機械関連貨物」：▲1.5(前回20.9)と22.4ポイント悪化、今後は▲4.5と3.0ポイント下げる見通し。
- ・ 「その他貨物」：▲14.8(前回▲3.0)と11.8ポイント悪化、今後は▲15.9と1.1ポイント下げる見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上

中規模事業者：21両以上100両以下

小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

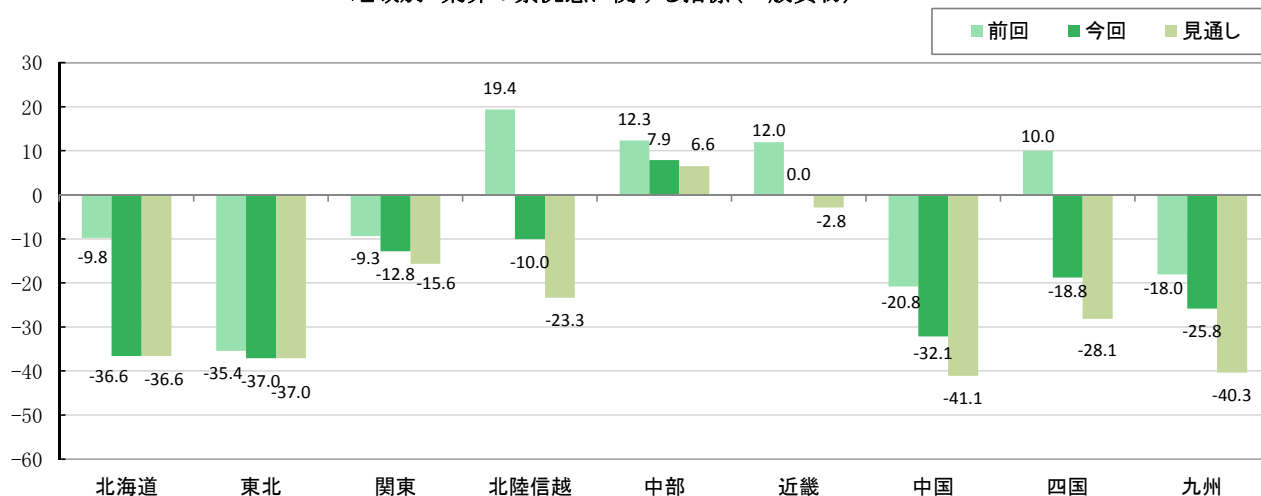
品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)

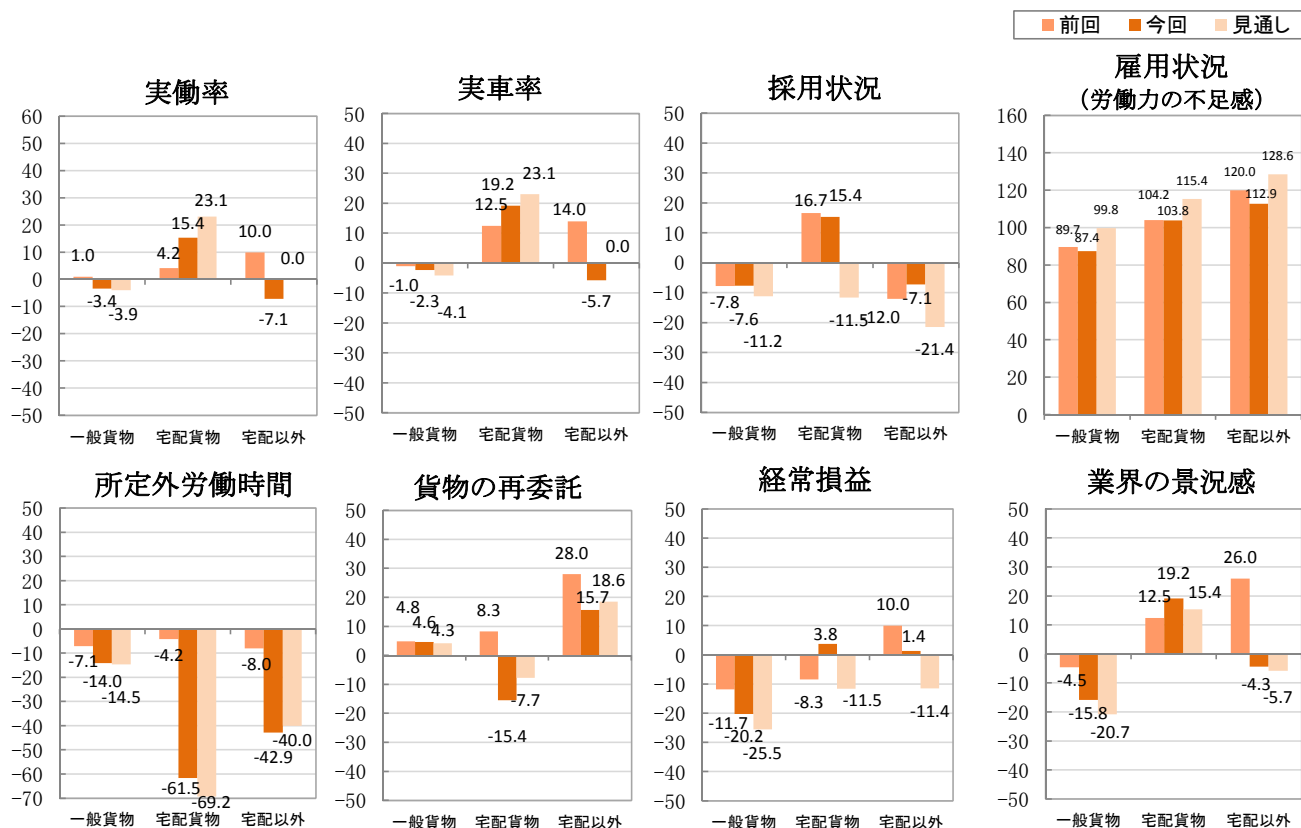
- 一般貨物について景況感を地域別にみると、全ての地域で水準を下げている。
- 来期(平成30年7月～9月期)の景況感は、北海道、東北は同水準で推移する見込みであるが、関東、北陸信越、中部、近畿、中国、四国、九州は水準を下げる見込みである。

地域別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



事業形態別 (注8)

- 「一般貨物」、「宅配貨物」、「宅配以外貨物」の全てにおいて、労働力の不足感は弱まる傾向となったが「一般貨物」と「宅配以外貨物」において実働率及び実車率(輸送効率)が悪化したことから経常損益及び景況感は悪化した。来期見通し(平成30年7月～9月期)は労働力の不足感が一層強まり、燃料コスト上昇等による経費の増加が見込まれることから、全てにおいて経常損益は悪化する見込みである。
- 今回の景況感は、「一般貨物」と「宅配以外」で悪化し、「宅配」のみ改善した。今後の景況感は、「一般貨物」は▲20.7(今回▲15.8)、「宅配貨物」は15.4(今回19.2)、「宅配以外貨物」は▲5.7(今回▲4.3)と水準を下げる見込みである。

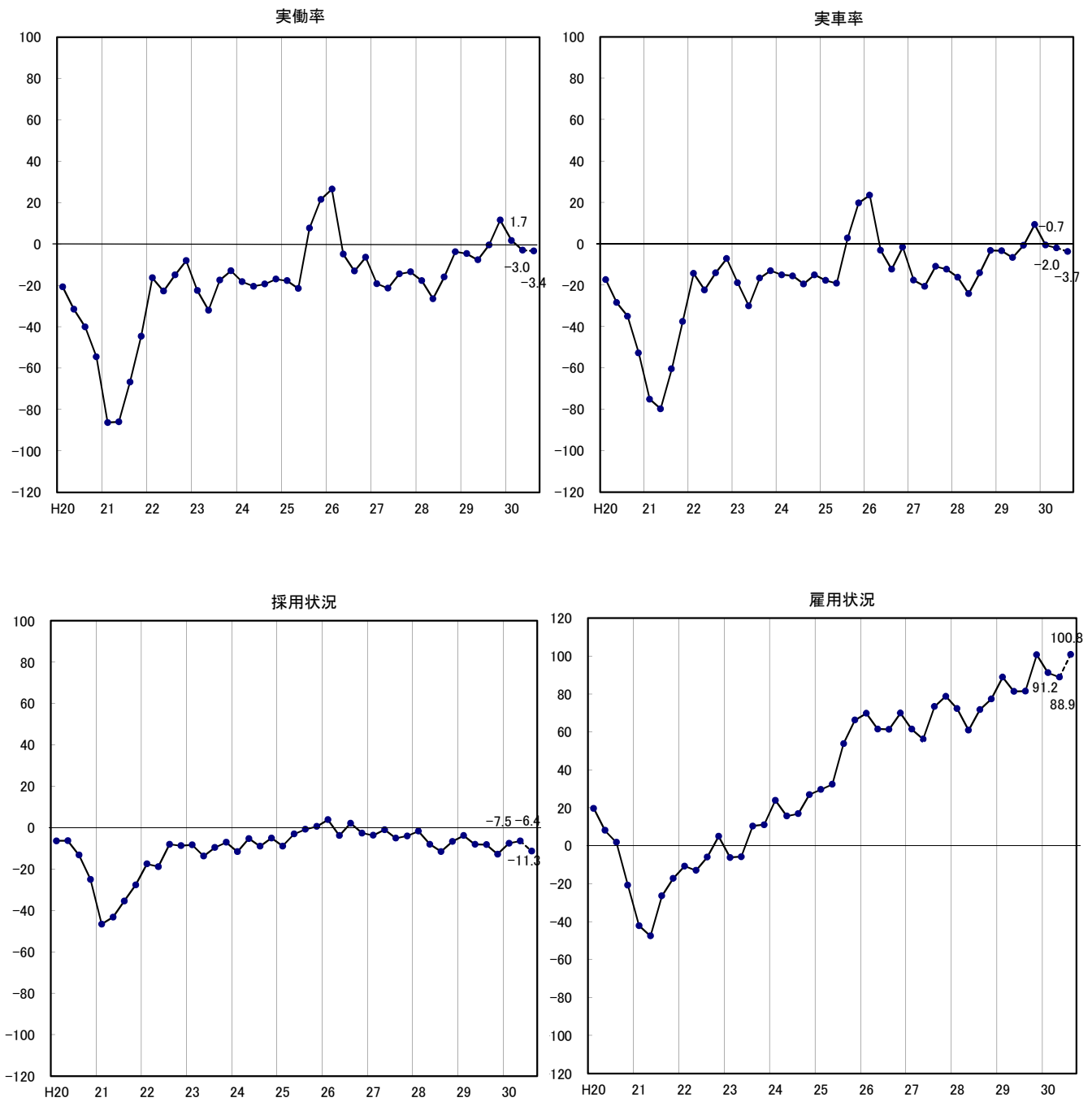


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特積貨物」である。

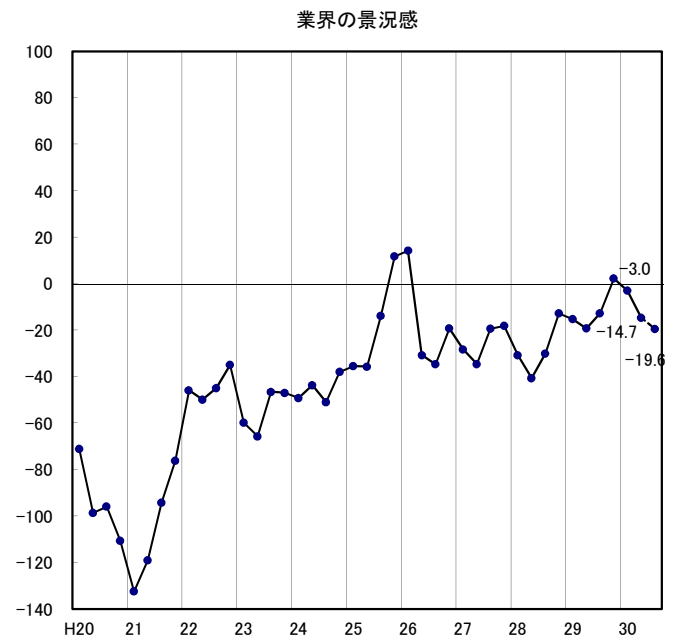
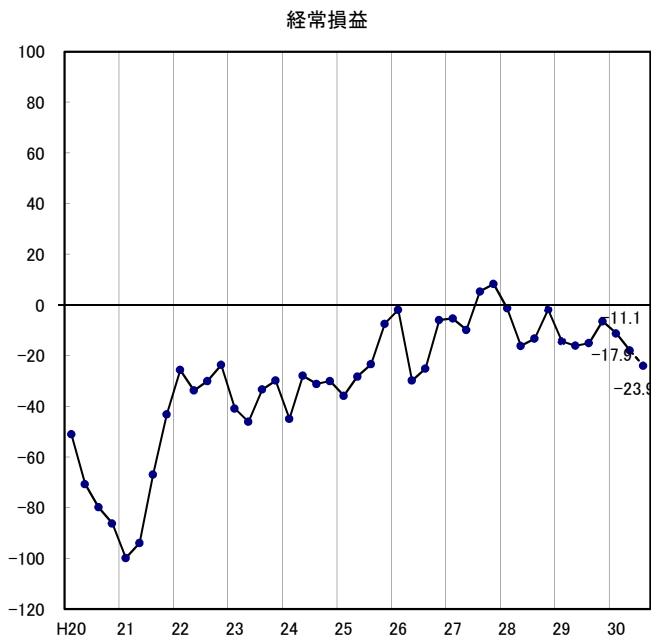
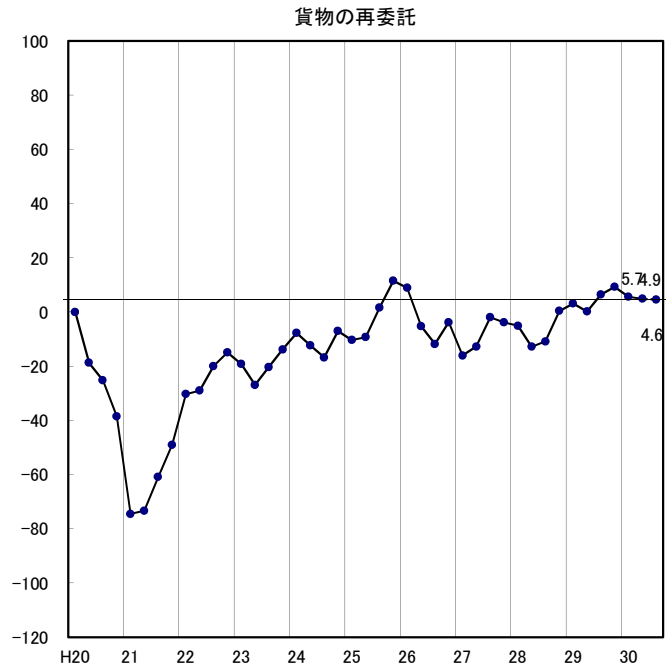
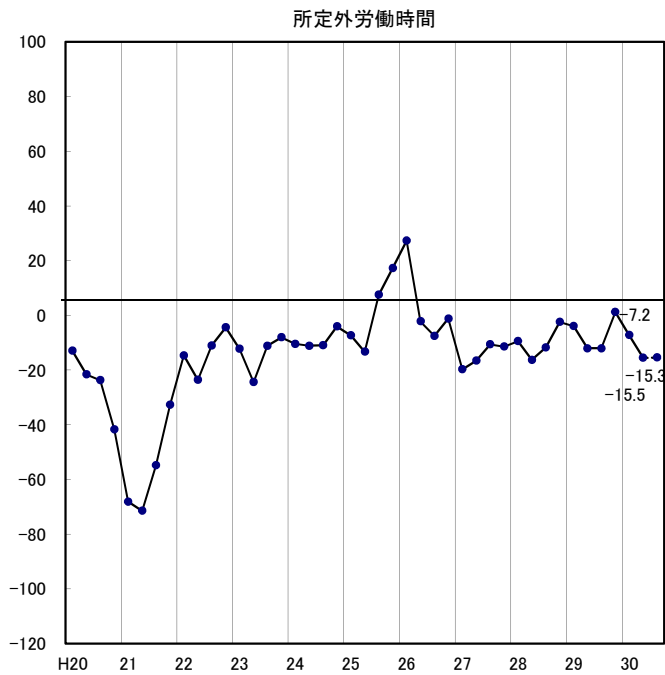
8 業況判断指標の推移(平成20年～平成30年第3四半期見通し)

共通の概況①



8 業況判断指標の推移(平成20年～平成30年第3四半期見通し)

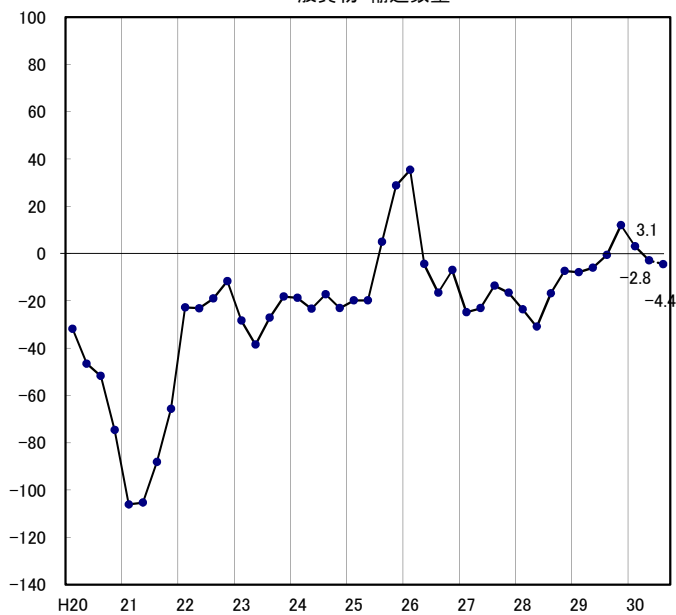
共通の概況②



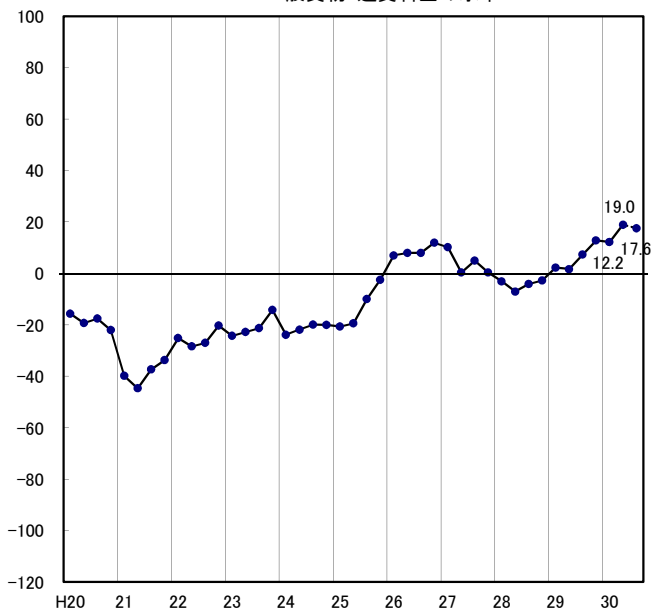
8 業況判断指標の推移(平成20年～平成30年第3四半期見通し)

一般貨物

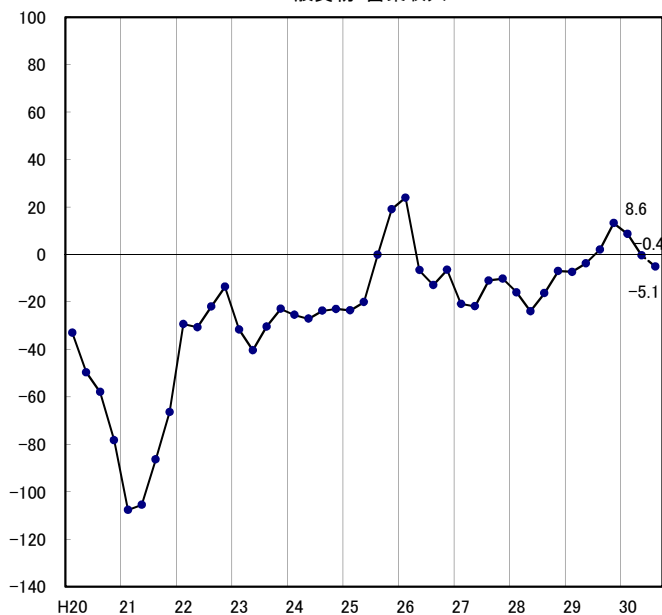
一般貨物・輸送数量



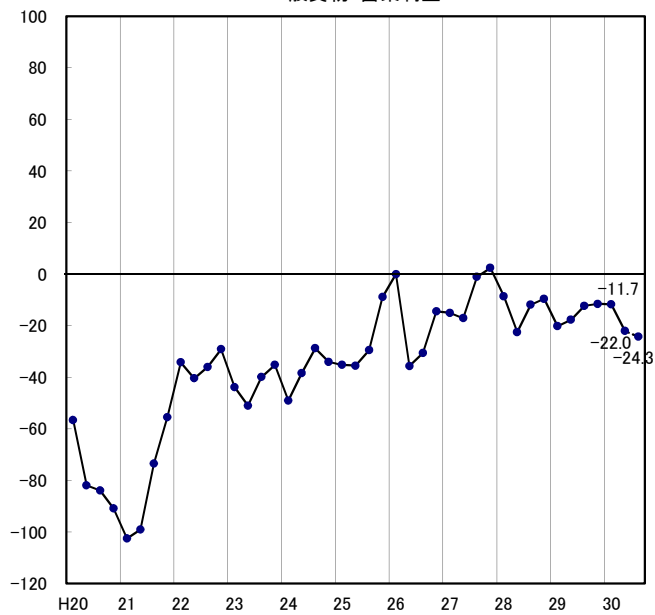
一般貨物・運賃料金の水準



一般貨物・営業収入



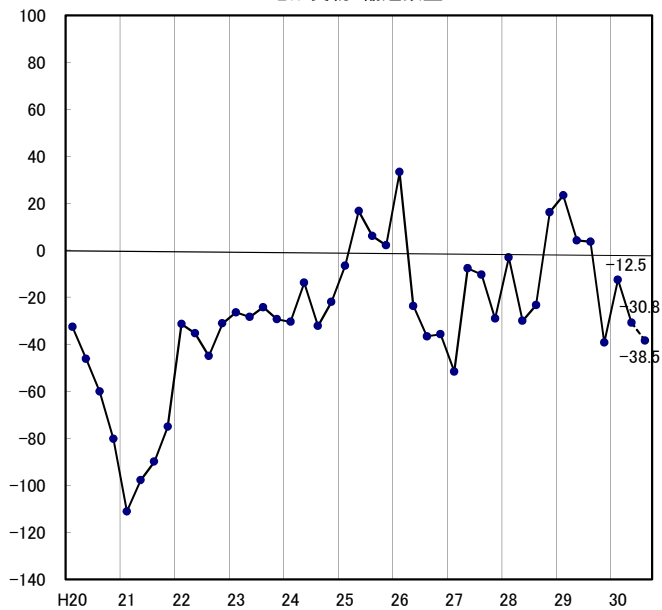
一般貨物・営業利益



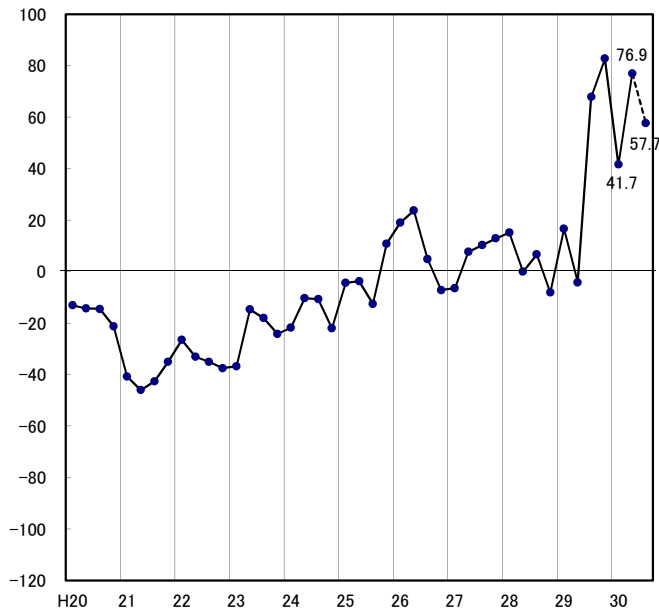
8 業況判断指標の推移(平成20年～平成30年第3四半期見通し)

宅配貨物

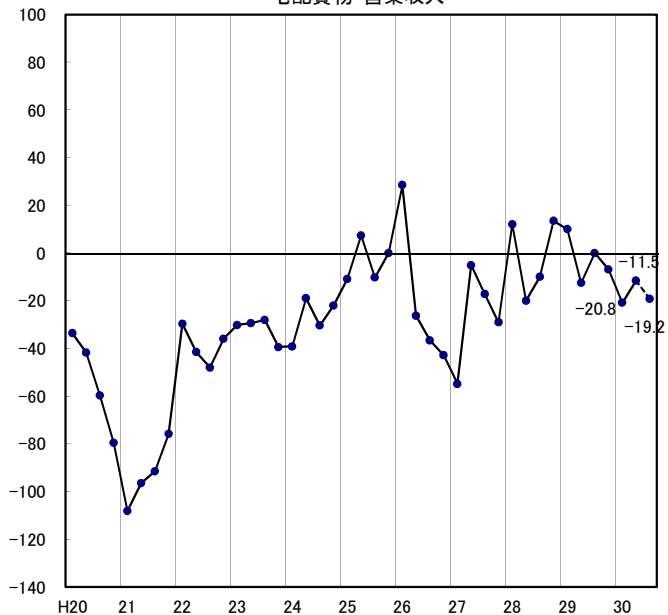
宅配貨物・輸送数量



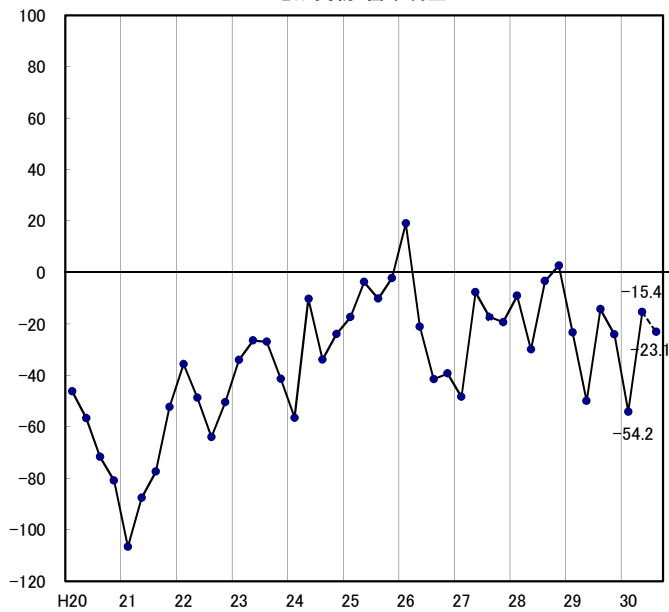
宅配貨物・運賃料金の水準



宅配貨物・営業収入



宅配貨物・営業利益



8 業況判断指標の推移(平成20年～平成30年第3四半期見通し)

宅配以外の特積貨物

